

有意義な大学生活に 図書館の活用を！

藤本 幸男 事務局長

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

これから始まる大学生活に大きな夢と希望と少しの不安で胸がいっぱいのことと思います。

大学の4年間は、長いようで短いものです。みなさんが、充実した、ご自身が納得できる大学生活を送られることを期待しています。

そこで、みなさんより（かなり）長く生きてきたひとりとして、ちょっとだけアドバイス。

一つ目。大学の仲間と語り合ってください。趣味、生活、彼氏（彼女）など何でも良いです。他の人がどのように考えているのかを知ることは、とても新鮮で刺激的ですし、自分の考えを相手に伝えることは、自分自身を知ることにもつながります。

二つ目。長期に休みがとれて自由に行動できるのは大学生の時期だけです。この時にしかできない旅に出て、青森県内はもちろん、県外・国外でも、その土地の空気、風土、歴史などに触れることは、何ものにも代えがたいものです。

そして三つ目。たくさん本を読んで、楽しんでください。人生は一度きりですが、様々な本を読むことで、いくつもの人生を仮想体験でき、みなさんの人生をきっと豊かなものにします。

そこで、私なりの図書館の活用方法を参考までに。（ようやく本題です。）

私は、教員でもなければ、もちろん学生でもありませんから、学問のためでもなければ、レポート作成や試験のためでもなく、ただ本が好きで図書館を利用させていただいているのですが、本学の図書館はとても利用しやすいのです。

図書館の利用方法については、「学生便覧」や「ホームページ」を参照していただくとして、私のおすすめポイントです。



本学図書館には、医療、福祉、教育などの専門書が豊富にあります。私は、前職の青森県職員時代に地域医療や健康関係の仕事に長く携わっていたこともあり、調べ物をするとき大変助かっていますし、また小説も好きでよく借りています。

そして、ここがポイントですが、仮に本学の図書館に読みたい本がないときにでも、青森県立図書館から、それもパソコンによる簡単な手続きで取り寄せて借りることができるのです（もちろん無償）。借りられる期間は30日間（搬送日含む）もあり一度に5冊も借りられます。読み終わったら本学図書館カウンターに返却するだけです。

このほかにも、読みたい本をリクエストすることができたり、ブックハンティングというの也有ります。ここでは詳しく書きませんが、是非、図書館カウンターで職員に尋ねてみて、大いに活用してください。

最後に。

大学の中に図書館がある。当たり前のように、とっても贅沢なことです。この恵まれた環境を今日から活用し、有意義な大学生活にしましょう！

